

**2019年度自然災害科学中部地区研究集会プログラム**  
会場: 静岡大学

**【第1セッション】司会:原田賢治(静岡大学)**

時刻	演題	著者	ページ
11:00 ~ 11:15	安政東海型地震の発生間隔	○北村晃寿 (静岡大学理学部)	2
11:15 ~ 11:30	温泉付随メタンガス発電施設の調査と防災ステーションへの展開	○石垣治久(株式会社明電舎沼津事業所), 木村浩之(静岡大学グリーン科学技術研究所), 天野幸治(島田市役所産業観光部観光課)	4
11:30 ~ 11:45	高知県における耐震改修推進に向けた関係者間連携促進策に関する調査	○河内遥 (名古屋工業大学), 井戸田秀樹 (名古屋工業大学)	6
11:45 ~ 12:00	被災後の事業再開にともなう産業廃棄物処理について—排出事業者と処理業者双方の意識調査—	○西林秀晃 (ふじのくに防災フェロー養成講座), 中村謙治, 原田賢治 (静岡大学防災総合センター)	8
12:00 ~ 12:15	2011年東北地方太平洋沖地震前後における津波浸水想定区域の人口の推移に関する検討	○秦康範, 安達稜詠 (山梨大学工学部土木環境工学科)	10

12:15 ~ 13:30 <昼休み>

**【第2セッション】司会:北村晃寿(静岡大学)**

13:30 ~ 13:45	静岡県における大雨に関する防災気象情報が発表された時の災害発生率	○伊藤麻衣 (株式会社ウェザーマップ), 牛山素行 (静岡大学防災総合センター)	14
13:45 ~ 14:00	昭和41年台風4号による伊東市での災害	○和田弘貴 (伊東市役所危機対策課), 牛山素行 (静岡大学防災総合センター)	16
14:00 ~ 14:15	NHK静岡放送局の防災啓発番組の内容分析	○大窪愛 (NHK静岡放送局), 牛山素行 (静岡大学防災総合センター), 安本真也 (東京大学大学院学際情報学府)	18
14:15 ~ 14:30	浜松市洪水ハザードマップのユニバーサルデザイン化	○加藤恵一 (浜松市役所危機管理監危機管理課), 岩崎一孝 (静岡大学)	20
14:30 ~ 14:45	水害時の避難における情報行動—どのようなメディアや情報が役立ったのか—	○安本真也 (東京大学大学院学際情報学府), 牛山素行 (静岡大学防災総合センター)	22

- ・1題あたりの発表時間は、15分(本人発表時間が10分、質疑討論時間が5分)です。
- ・発表会場には、パソコン、液晶プロジェクターを用意する予定です。各自パソコンを持ち込んでいただいても差し支えありませんが、発表前に接続できることを確認しておいてください。
- ・著者2名以上の場合、著者名及び所属の一部を省略しています。